

CF!スタッフおすすめ 妙に気になるこのお店

京料理 とりよね

造りや煮物、名代の鶏料理、伝統料理
にご飯もの、デザートに至るまで、15
品から自由きままに選ぶことができる。
その選択幅の広さには感服するのみ



自由幅は拓がるままに…
京料理版点心? 登場で、

活鶏の水煮で名高い同店の、
隠れた名物が一品料理。しかも、
15品の中から「3品選んで1800円」
「5品選んで2700円」
「8品選んで4000円」というシ
ステムの割鮮コースができた
暁には、「銘店だから」と躊躇
する理由も皆無か。



■京都市西京区嵐山朝月町66
☎075-872-7711
●11:00~22:00 (L.O.21:00)
水休 (祝日の場合は営業)
【平均予算】
昼1500円 夜3000円
<http://www.toriyone.com/>



狂言師

茂山宗彦

SHIGEYAMA MOTOHIKO

【プロフィール】1975年6月4日、二世茂山七五三の長男として生まれる。1979年「伊呂波」のシテで初舞台。2000年には「釣狐」を抜き、「TOPPA!」にも参加。その一方で、ミュージカル、テレビ、雑誌などで幅広く活躍中。

京 TIAN I.D.
キョーティアンアイティ
The 119th person

いつでも全力投球で舞台に臨む その姿勢が観る人々を魅了する



愛車はスバルのレガシー。アウトバック。和歌山でも長野でも四国へでも。遠距離走行の心強い相棒で、かなりの耐走力がある。「さすがに東京へは新幹線で走らせて」とは言うものの、片道4時間は余裕で移動圏内とか。最近、足腰を鍛えるために自転車を購入したらしいが、「モーター付なのは秘密にしていて(笑)」とのこと



仕事後の一杯は格別。愚楽にある馴染みのバーによく出没する。お酒は焼酎・日本酒派。べらぼうに酔くはないが、どんなに呑んでも翌朝は余裕を持って起床する。「この前なんて、自然と4時に目が覚めて自分でもビックリ(笑)。天気よかったから足袋とか洗濯して、台本見直ししたりしてたなあ」

もしも狂言師になってなかったら?と、今までいったい何度聞かれたことだろう。取材の度に、同じ質問に答えているのかもしれない。が、あえて承知の上で訊ねてみる。もしも狂言師になってなかったら何をしていると思うか?と。「もしも…って想像することはあるけど、どうやらね。会社勤めはまずないから、やっぱり夜働いてんちゃうかなあ。それか魚好きが高じて水産関係の仕事とか。あ、そしたら会社勤めか(笑)」と、飾らない答え。では、1ヶ月狂言師ではない仕事をするとしたら?との問には「ブロードウェイのトップ! 無理やったら、漁師(笑)」と即答。あらら、結局芝居をするんですね。「ファンムやりたいわー。色気ムムムンで」とワクワク顔。選んだ演目は古典。やはり、好んで古典に挑戦する姿勢は変わらずなのか。

古典と言えば、積極的に古典狂言に取り組んできた、心・技・体、教育的古典狂言推進準備研修練磨の会「TOPPA!」が5年間の活動を経て、この6月いよいよ最終公演を迎える。この5年間で学んだことは「その日その日の舞台の大切さ」だと胸を張る宗彦氏。正直、新作狂言にはあまり食指が動かない今、古典は自分を見つめ直す材料のひとつでもあると語る。狂言師としてやっていこう、と決意したのは「釣狐」を抜いた後。意外と遅い。何しろ3歳から舞台に立っているのだから。その理由を問えば、「こりゃ、もう逃げれんなあって腹くったから」とのこと。「気づいたら、狂言しかできんように育てられてきたし(笑)。ええか悪いかは別として」と笑う。それすらも甘んじて受け入れるような笑顔。実は、大学生の頃、2度ほど家出をしたことがある。「自分でどんだけできるか試してみたくって」と言いながらも、きっちり紋付や仕事道具は持って行ったというから、狂言師たる己を許容していたのだろう。

そんな宗彦氏に、狂言とは?と投げかければ、「おじいちゃん」と変化球。「親父のことは世界一の男前やと思ってるし、人間がアカイとこは尊敬してる。せやけど、狂言って何かって聞かれたら、やっぱり俺の中ではじいちゃんそのものやな。大切なものとか、仕事とか、そういう答えやなくて申し訳ないけれど」。これまで狂言師でいつづけられたのは、祖父・茂山千作氏の存在が大きいのだと言う。そんなおじいちゃんに、今度の「TOPPA!」最終公演で何かを伝えられたら…そう願いながら、彼は舞台に立つ。

Information

●「TOPPA!」最終公演

日時: 6月23日(木)、24日(金)
19:00開演
会場: 京都観世会館
料金: A席4000円 B席・学生2000円
予約: ☎075-221-8371(茂山狂言会事務局)
☎0570-02-9988(チケットびあ)
<http://www.soja.gr.jp/>